

第6回

がんアライ部 名古屋



Zoom開催

企業が知るべき

労働 合理的配慮 の考え方

2022年 1月21日(金) 13:00~16:00

※12:50 受付開始

無料



POINT 1

企業が仕事と治療の両立支援に取り組む根拠として、がん対策基本法による配慮義務と、障害者雇用促進法の合理的配慮の提供という法的義務があることを理解できます

POINT 2

合理的配慮指針の対象者である障害者は、手帳保持者に限定されないことを理解し、社内で両立支援に取り組む具体的な動機づけとして提案することができます

第6回講師 高森裕司さん

弁護士(弁護士法人 名古屋南部法律事務所平針事務所)

第6回のがんアライ部はオンラインで!

今回も安全を期してZoomによるオンライン開催です。オンラインでも気軽に質問できて、さまざまな立場の参加者で意見交換がしやすい、くつろいだ場をご用意します。

ぜひ一緒に、従業員が仕事と治療の両立がしやすい仕組みについて考えてきましょう。

- ✓ 「この話が聞きたかった」アンケート結果からニーズに合わせた講演
- ✓ 「講師の話をもっと突っ込んで聴きたい」対話形式で理解を深める
- ✓ 「自分ごととして考える」ワークシートによる深化
- ✓ 「話し合いで視野を広げる」小グループでのディスカッション

※ パソコンからの参加をお勧めします
※ 録画・録音はご遠慮ください

Zoom参加の流れ

こくちーずプロ(下記URL)から申し込み

前日までに

当日使用する機材・プロフィールの表示名を確認

いよいよ当日

受付開始時間になったら申し込みページより「受付をする」をクリック

入室時、チャットサポートを利用できます

待機室でご所属・お名前を確認し入室いただきます

- 定員 24名(事前申込要、先着順)
- 対象者 企業における 人事担当者、安全衛生担当者、産業保健スタッフ等
- 参加費 無料
- 共催 がんアライ部 / (一社) 仕事と治療の両立支援ネット-ブリッジ
- 後援 愛知県 / 名古屋市 / (一社) 名古屋市医師会 / (公社) 愛知労働基準協会



お申し込みはこちら (セキュリティに配慮したオンライン開催専用サイトです)

https://www.kokuchpro.com/event/gan_ally_bu_nagoya6/

※ 入力情報は がんアライ部の連絡にのみ利用し、共催団体において厳正に管理いたします



がんアライ部

って、どんなプロジェクト？

民間プロジェクト「がんアライ部」は、仕事とがん治療を両立できる社会を実現するために活動しています。

2020年12月には、企業を対象とした「がんアライアワード2020」をwebで実施。がん罹患者の味方「アライ」であること、「がんとともに働き続けられる企業」であることなどが評価され、大手企業から中小企業まで30社がアワードを受賞しました。



がんアライ宣言は
いつでも受付中です！
あなたの会社も
宣言してみませんか？

詳しくはがんアライ部ホームページをご覧ください

がんアライ部

検索



がんアライ部の3つの意味

アライ (ally)



がん患者の味方

がん罹患者が抱える悩みを理解し
サポートする人がいる社会へ

アライブ (alive)



がんとともに生きる

働きながらがん治療することを
本人、ご家族が理解できる社会へ

アライ部



プロジェクトの名称

がんと共に生きている社会を目指し
情報発信・啓発活動を推進

がんアライ部 名古屋 について

東京で先行して活動するがんアライ部の活動理念に共鳴し、2018年よりブリッジは中部地区における共催団体として企業の自発的な仕事と治療の両立支援の取り組みを促進する勉強会を開催しています。



第2回中部地区勉強会の様子 (2020年1月31日)
ブラザーミュージアムにて

一般社団法人 仕事と治療の両立支援ネットワーク-ブリッジ

がんをはじめとする有病者の就労支援を実施する団体です。国家資格キャリアコンサルタントの有資格者を中心として活動しており、病気を経験した人がどのように職場との協調関係を築きながら働くかという個人と組織のダイナミズムに着目した支援を実施します。患者向けの個人面談、ワークショップ、就活セミナー、また企業向けの両立支援セミナー、企業内がん教育、復職時の個別調整支援などを実施しています。

ブリッジでは医療・労働の多職種で学び合う研究会等を実施しています
ぜひ活動の様子をホームページからご覧ください！

URL <https://bridge-nagoya.jp/>

仕事と治療 ブリッジ

検索

